

明日へつながる、未来へつながる

永平寺大野道路 / 永平寺IC (大野向き)



大野油坂道路

- 大野IC~勝原IC
令和5年3月19日 開通
- 勝原IC~九頭竜IC
令和5年10月28日 開通
- 九頭竜IC~油坂出入口
令和8年春 開通予定

中部縦貫自動車道

CHUBU JUKAN EXPRESS WAY



大野油坂道路 (荒島IC向き)



大野油坂道路 / 九頭竜IC (大野向き)
[国土交通省 福井河川国道事務所 提供]

中部縦貫自動車道 概要

国土交通省では、昭和62年6月の道路審議会答申に基づき、約14,000kmの高規格幹線道路網計画を決定しました。高規格幹線道路とは、自動車の高速交通の確保を図るために必要な道路で、全国的な自動車交通網を構成する自動車専用道路をいいます。

中部縦貫自動車道は、この高規格幹線道路網の一翼を担い、長野県松本市を起点に飛騨、美濃、奥越地方の険しい山岳地帯を通り、福井市に至る延長約160km(東海北陸自動車道との重複区間約40kmを除く)の一般国道の自動車専用道路です。

現在、国土交通省の公共事業によって整備が進められており、開通後の県内区間は無料で供用されます。

位置図



凡	例
	高速自動車国道 供用区間
	中部縦貫自動車道 供用区間
	中部縦貫自動車道 整備計画区間
	中部縦貫自動車道 基本計画区間
	一般国道自動車専用道路 供用区間
	一般国道自動車専用道路 未供用区間

中部縦貫自動車道の整備状況

道路名	① 永平寺大野道路		② 大野油坂道路			③ 油坂峠道路		東海北陸自動車道	④ 高山清見道路	⑤ 高山東道路	⑥ 安房峠道路	⑦	⑧ 松本波田道路
	福井北JCT・IC	永平寺参道IC	大野IC	荒島IC	九頭竜IC	油坂出入口	白鳥西IC		白鳥IC	飛騨清見IC	丹生川IC	平湯	中ノ湯
区間名	福井北JCT・IC ~ 永平寺参道IC		大野IC ~ 荒島IC	荒島IC ~ 九頭竜IC	九頭竜IC ~ 油坂出入口	油坂出入口 ~ 白鳥西IC	白鳥西IC ~ 白鳥IC	白鳥IC ~ 飛騨清見IC	飛騨清見IC ~ 丹生川IC	丹生川IC ~ 平湯IC	平湯IC ~ 中ノ湯	中ノ湯 ~ 波田IC	波田IC ~ 松本JCT
距離 (km)	4	22.4	5.5	14	15.5	8.2	3.2	41.4	24.7	23	5.6	27	5.3
基本計画	H2.11	H1.8	H9.2	H9.2	H9.2	H1.8	H1.8	S48.11	H1.8	H9.2	H1.8	H9.2	H3.12
整備計画	H5.7	H2.11	H27.4	H21.3	H24.4	H1.8	H2.11	S61.1 (白鳥~荘川間) H1.3 (荘川~福光間) H24.4 四車線化	H5.7	R6.3 (久手~平湯間)	H1.8		H12.4
概要	松岡~永平寺参道間 1.8km供用開始 (H5.6.1) 福井北~松岡間 2.2km供用開始 (H27.3.1)	永平寺参道~永平寺間 1.4km供用開始 (H19.3.17) 上志比~勝山間 7.9km供用開始 (H21.3.28) 勝山~大野間 7.8km供用開始 (H25.3.24) 永平寺~上志比間 5.3km供用開始 (H29.7.8)	大野~勝原間 10.0km供用開始 (R5.3.19) 勝原~九頭竜間 9.5km供用開始 (R5.10.28)	令和8年春 供用予定	S62.11.18 一部(2km) H11.4.26 供用開始	H11.11.1 供用開始	白鳥~荘川間 21.9km供用開始 (H11.11.27) 荘川~飛騨清見間 19.5km供用開始 (H12.10.7)	飛騨清見~高山西間 8.7km供用開始 (H16.11.27) 高山西~高山間 6.5km供用開始 (H19.9.29)		H9.12.6 供用開始			

中部縦貫自動車道の整備効果

北陸圏、関東圏、中京圏、関西圏を結ぶ広域ネットワークの構築

本県と関東圏を最短距離で結び、北陸圏、関東圏、中京圏、関西圏を結ぶ広域ネットワークを構築します。

◆移動時間・距離の短縮

県内の各都市からの移動時間・距離が短縮します。

【福井～東京】

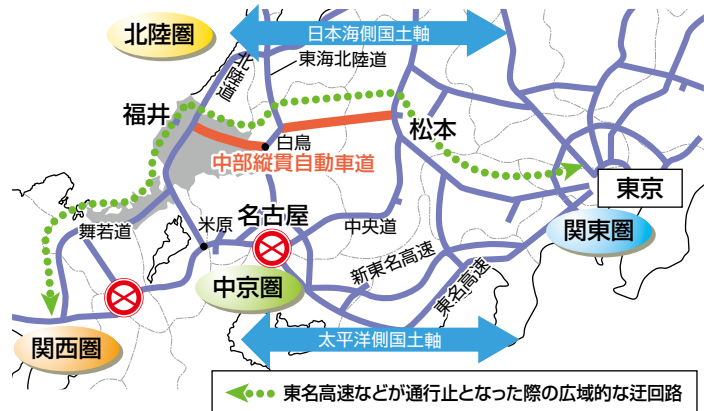
整備前 6時間37分 (520km)
(北陸自動車道 米原JCT経由)
整備後 5時間47分 (429km)

【福井～松本】

整備前 5時間06分 (244km)
(東海北陸自動車道 白鳥IC経由)
整備後 3時間05分 (213km)

【大野～名古屋】

整備前 2時間30分 (156km)
(東海北陸自動車道 白鳥IC経由)
整備後 2時間10分 (146km)



◆災害時における広域的な迂回路の確保

防災・減災・国土強靱化の観点から、大雨や大雪など広域に影響が及ぶ自然災害が発生した際は代替道路として機能します。

地域経済の活性化 ～企業立地の促進・観光客の増加～

隣県・大都市へのアクセス向上により、安定した物流ルートや新たな周遊観光ルートの構築が図られます。

◆企業立地の促進と市場の拡大

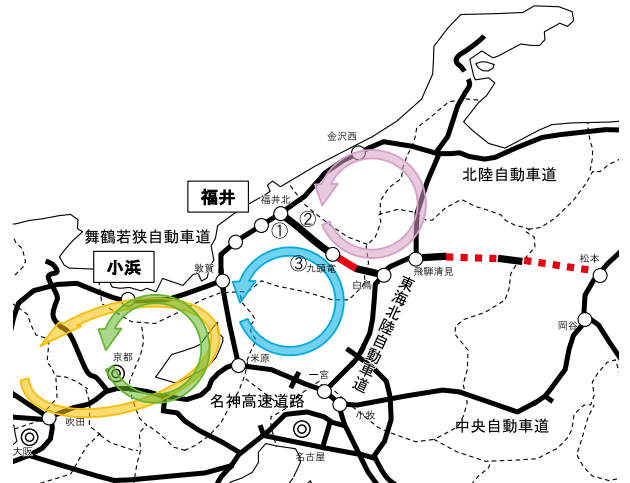
安定した物流ルートの構築により、企業立地の促進や市場の拡大が図られ、雇用の拡大につながります。

◆観光客の誘致促進・増加

新たな周遊観光ルートの構築により、観光客の誘客促進・増加が見込まれます。



①永平寺 (写真：大本山永平寺提供) ②福井県立恐竜博物館 ③越前大野城



地域生活の安全・安心の確保

嶺北地方東西の基幹交通網の構築により、地域生活の安全・安心が確保されます。

◆医療機関へのアクセス向上

奥越地方から福井市周辺に立地する福井県立病院など高次医療機関までの搬送時間が短縮され、医療サービスの向上が図られます。

◆安定した交通路の確保

現道の国道158号は、雪や事故のため、たびたび通行止が発生しています。また、カーブ・屈折区間等が多く、事故割合が高くなっています。

中部縦貫自動車道は、トンネルや橋梁が多いため、雪の影響を受けにくく、道路の形状も良いことから、安定した交通路の確保が図られます。



中部縦貫自動車道の早期開通を目指します

越前おおの結ステーション

越前大野城

福井県立恐竜博物館

永平寺
大燈籠ながし

はたや記念館
ゆめおーれ勝山

養浩館庭園

永平寺

(写真: 大本山永平寺提供)

一乗谷朝倉氏遺跡

福井県

お問合せ：〒910-8580 福井市大手3-17-1 福井県土木部高規格道路課
TEL(0776)20-0475 / FAX(0776)20-0658/E-mail kokikakudo@pref.fukui.lg.jp